

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

1 法人運営事業

(1) 理事会の開催

・全7回

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、6月7日に、理事全員から同意及び監事全員から異議なしの書面による意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について</p> <p>④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会への評議員選任候補者の推薦について</p> <p>⑥ 令和3年度定時評議員会の開催について</p> <p>⑦ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長の職務の執行状況について ・ 会長決裁事項について ・ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事候補者について ・ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会監事候補者について
第2回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、6月22日に、理事全員から同意及び監事全員から異議なしの書面による意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会会長及び副会長の選定について</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会各委員会委員の委嘱について</p>

第3回	日時	令和3年9月17日（金）午後2時～午後4時5分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件</p> <p>② 公私連携型保育所制度を活用した坂戸保育園の運営等の受諾について</p> <p>③ 令和3年度第1回臨時評議員会の開催について</p> <p>④ 後援申請について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について
第4回	日時	令和4年1月17日（月）午後2時～午後4時5分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款制定の件</p> <p>③ 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会顕彰規程に基づく表彰対象者の選考について</p> <p>④ 令和3年度第2回臨時評議員会の開催について</p> <p>⑤ 後援申請について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について
第5回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、2月16日に、理事全員から同意及び監事全員から異議なしの書面による意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 障害者等移送車貸出用車両の購入に伴う契約業者について</p>
第6回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、3月17日に、理事全員から同意及び監事全員から異議なしの書面による意思表示がなされた。

	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロン推進事業実施要綱の一部を改正する要綱制定の件</p> <p>③ 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件</p> <p>④ 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件</p> <p>⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑥ 補償契約及び役員等賠償責任保険契約の締結について</p> <p>⑦ 令和3年度第3回臨時評議員会の開催について</p>
第7回	日時等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、3月31日に、理事全員から同意及び監事全員から異議なしの書面による意思表示がなされた。</p>
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 坂戸市福祉センター指定管理業務に伴う業務委託業者について</p>

(2) 評議員会の開催
・全4回

回数	項目	内 容
定時評議員会	日時等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、6月22日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。</p>
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事の選任について</p> <p>④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会監事の選任について</p>

第1回 臨時評 議員会	日 時	令和3年10月6日（水）午後2時～午後3時36分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件</p> <p>② 公私連携型保育所制度を活用した坂戸保育園の運営等の受諾について</p>
第2回 臨時評 議員会	日 時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、1月28日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審 議 事 項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款制定の件</p>
第3回 臨時評 議員会	日 時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ3月29日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審 議 事 項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件</p> <p>② 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件</p> <p>③ 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件</p>

(3) 監事会の開催（会計監査）

・全2回

回 数	項 目	内 容
第1回	日時	令和3年5月21日（金）午後1時30分～午後2時
	場所	坂戸市福祉センター 会議室

	審議事項	<内 容> ① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について ② 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について ③ 関係帳簿・証書類の確認について
第2回	日時等	令和3年11月17日(水) 午後2時～午後2時45分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<内 容> ① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期事業報告について ② 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期収入支出決算について ③ 関係帳簿・証書類の確認について

(4) 正副会長会議の開催
・全3回

回数	項目	内 容
第1回	日時等	令和3年6月3日(木) 午後1時30分～午後3時
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協議事項	<議 事> ① 第1回理事会提出議案等について
第2回	日 時	令和3年9月6日(月) 午後2時～午後2時30分
	場 所	Zoom利用オンライン会議
	協議事項	<議 事> ① 第3回理事会提出議案等について
第3回	日 時	令和4年1月13日(木) 午後2時～午後2時55分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協議事項	<議 事> ① 第4回理事会提出議案等について

(5) 企画財政委員会の開催

回数	項目	内 容
第1回	日時	令和3年8月23日(月)午後2時~午後3時20分
	場所	Zoom利用オンライン会議
	審議事項	<p><審議内容></p> <p>公私連携型保育所制度を活用した坂戸保育園の運営等の受諾について</p>

(6) 広報委員会の開催

・全3回

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(5月17日(月))
	審議事項	<p><審議内容></p> <p>① 社協だより「はんどt oはんど6月号」の原稿について</p> <p>② 夏休み福祉ポスターコンクールについて</p>
第2回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(9月8日(水))
	審議事項	<p><審議内容></p> <p>① 委員長及び副委員長の選出について</p> <p>② 夏休み福祉ポスターコンクールの入選作品について</p> <p>③ 社協だより「はんどt oはんど10月号」について</p>
第3回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(2月10日(木))
	審議事項	<p><審議内容></p> <p>社協だより「はんどt oはんど3月号」の原稿について</p>

2 広報啓発事業

(1) 社会福祉協議会地区別説明会

社協事業について理解と協力を得るため、毎年5月に開催していた地区別説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染のリスクを考慮し本年は開催を見合わせ、各福祉委員への資料送付による対応とした。

(2) 会員募集

(令和4年3月31日現在)

区 分	会 員 数	金 額
正 会 員	18,911口	5,739,960円
特別会員	382	382,000
法人会員	68	340,000
団体会員	60	300,000
合 計	19,421	6,761,960

(3) 後援の許可

(令和4年3月31日現在)

件数	名 義 後 援 許 可 内 容	
1	日 時	令和4年3月12日(土) 午後1時～午後4時30分
	会 場	坂戸市文化施設 オルモ 2階ギャラリー
	事業名	未来につなぐ家族の安心 ～誰もが安心して老後の生活ができるように～
	申請者	コスモス成年後見サポートセンター (許可日：令和3年6月22日)
2	日 時	令和3年11月13日(土) 午前10時～午後3時
	会 場	入西地域交流センター
	事業名	カナリア創立40周年記念朗読会
	申請者	坂戸市朗読サービスグループ カナリア (許可日：令和3年7月17日)

3	日 時	令和3年9月25日（土） 午前10時～午後5時00分
	会 場	坂戸市文化会館
	事業名	全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画 「咲む（えむ）」の上映会
	申請者	坂戸聴力障害者の会 (許可日：令和3年9月25日)
4	日 時	令和3年12月11日（土） 午後1時00分～午後3時30分
	会 場	坂戸キリスト教会
	事業名	第44回坂戸チャリティークリスマスコンサート
	申請者	日本ホーリネス教団坂戸キリスト教会 (許可日：令和3年10月29日)

(4) 社会福祉協議会だよりの発行事業

本会の啓発活動の一環として、広報紙「はんど t o はんど」を作成し全世帯へ配布した。

① 「はんど t o はんど」の発行

- ア 令和3年 6月1日 第148号
- イ 令和3年10月1日 第149号
- ウ 令和4年 3月1日 第150号

② 「はんど t o はんど」の設置

- ア 市内 17か所
 - ・花水木こどもクリニック
 - ・メローライフ薬局坂戸店
 - ・医療法人刀仁会坂戸中央病院
 - ・中島歯科クリニック
 - ・たな歯科クリニック
 - ・北坂戸オレンジ歯科
 - ・赤レンガ接骨院
 - ・北坂戸にぎわいサロン（東京電機大学）
 - ・北坂戸にぎわいサロン（城西大学）
 - ・ウェルシア薬局（市内8店舗）

(5) ホームページ運営事業

本会の啓発活動の一環として、ホームページを開設している。

本会でやっている、車イス貸出等の事業やボランティア情報、講座等の募集、赤い羽根共同募金活動等の事業について、広く周知するため随時ホームページの更新を行った。

(6) SNSの活用

本会の啓発活動の一環としてSNSを活用し、事業等の最新情報の発信を行った。

(7) 「夏休み福祉ポスターコンクール」

夏休みを利用し、多くの親子で「地域福祉の推進」について考えるきっかけを提供すると同時に、作品をとおして広く市民への自覚を高める契機とすることを目的として実施した。

応募された作品は、ホームページに掲載し閲覧できるようにした。

○テーマ 「思いやり」

○応募総数 182点

- ・坂戸市社会福祉協議会会長賞 1点
- ・坂戸市社会福祉協議会広報委員長賞 1点
- ・優秀賞 3点
- ・特別賞

3 地域福祉活動推進事業

(1) 車椅子貸出事業（令和4年3月31日 現在保有台数37台）

日常生活の負担を軽減すること及び社会参加の促進を図ることを目的として車椅子の貸出しを行い、合計で145件延べ3,117日の利用があった。

(2) 障害者等移送車貸出事業

車椅子を使用する障害者や高齢者等の社会参加及び日常生活の向上を図るため、車椅子移送車の貸出事業を実施した。

（令和4年3月31日現在）

名 称	貸出件数	利用日数	収入件数	利用料収入金額
赤い羽根1号	79件	延べ111日	140件	35,300円
赤い羽根2号	64件	延べ105日		

※ 走行距離に応じた燃料費を利用者負担としているが、走行距離が100km以上の場合は、燃料を充填した後に返却となる。

※ 3月31日、赤い羽根1号の老朽化に伴い車両更新を行った。

(3) 災害援護事業

災害見舞金の支給

市内に住所を有する方の現に居住している住居が被災した場合に災害見舞金を支給した。

項 目	全焼、全壊 又は流失	半焼、半壊 又は床上浸水	弔慰金
	30,000円	20,000円	10,000円
件 数	0件	4件	0件
金 額	0円	80,000円	0円

(4) 福祉団体助成事業

本会との密接な関係を持つ福祉団体に対して、相互の連携・協力活動を日常的に進めていくため、各団体の活動の強化促進を図ることを目的に次のとおり交付した。

令和3年度 福祉団体助成額一覧表

(令和4年3月31日現在)

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
坂戸市民生委員・ 児童委員協議会連 合会	160,000円	川越地区保護司 会坂戸支部	16,000円
坂戸市遺族会	16,000	坂戸市聴力障害 者の会	16,000
坂戸市手をつなぐ 親の会	16,000	坂戸市視覚障害 者の会	16,000
坂戸市老人クラブ 連合会	16,000	坂戸市身体障害 者福祉会	24,000
合計(8団体)		280,000円	

(5) 地区福祉活動に対する助成

各地区が行う福祉活動を応援するため、福祉活動助成金を交付した。

(令和4年3月31日現在)

項 目	内 容
交付基準	令和元年度会費及び共同募金実績額の10%以内
地 区 数	89地区
金 額	879,000円

(6) 災害ボランティアセンター設置訓練事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止とした。

(7) ふれあい・いきいきサロン推進事業

① アルコール消毒液及びハンドソープの配布

サロン活動の運営に当たり、感染症対策として必要な量のアルコール消毒液及びハンドソープを無料で配布した。

② 活動用備品の貸出

サロン活動の際利用できる備品の貸出を行った。

【活動用備品一覧表】

NO	備 品 名	個 数
1	吹き矢セット	(スタンド式 2) (壁掛け式 1)
2	唱歌かるた	2セット
3	回想かるた	1セット
4	血圧計 (上腕式)	1台
5	シャッフル&ゴルフセット	1セット
6	輪投げスタンダードタイプ (大)	1セット
7	カラーボウリングゲーム	2セット
8	ボッチャボール&簡易コート	4セット(コート1)
9	レクリエーション情報誌『レクリエ』	23冊
10	ターゲットゲーム	1セット
11	アクリルパーテーション	50組

③ サロン活動助成金

誰もが気軽に参加できる交流の場づくりを行うとともに高齢者等の社会参加、健康増進を目的としたサロン活動を、自治会・町内会を単位として実施する団体に対し助成金を交付した。

項 目	内 容
交 付 件 数	17団体 (事業登録数は30団体)
金 額	540,000円

④ サロン活動者研修会

活動の支援の一環として活動者向けの研修会を実施した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和3年 7月2日(金)	坂戸市 ワークプラザ 議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP講師派遣について ・サロンの概要について ・情報交換 	15人 不参加の団体には、資料と会議の報告を送付。
令和3年 3月3日(木)	坂戸市 ワークプラザ 会議室	講義：「フレイルの予防について」 講師：理学療法士 國井 昭氏	新型コロナウイルス感染症に伴う公共施設休館により中止。

(8) 第1層協議体会議への参加

第2層で出された課題を整理し、市全体として地域づくりについて話し合うための会議に参加した。(すべてZOOMでのオンライン会議)

日 時	内 容
令和3年 6月29日(火) 午後1時30分～	(1) 令和3年度坂戸市生活支援体制整備事業について (2) 第2層協議体令和2年度活動報告及び令和3年度活動予定について (3) 第1層協議体令和2年度活動報告及び令和3年度活動予定について (4) さかど地域つながりマップについて
令和3年 12月2日(木) 午後1時30分～	(1) 第1層協議体の活動報告 (2) 第2層協議体の活動報告 (3) 講話：「持続可能な地域支え合い・助け合い活動へ」 講師：公益財団法人 さわやか福祉財団 岡野 貴代氏

(9) 第2層協議体が行う地域ミーティングへの参加

市内5か所で行われている地域ミーティングへ参加し、情報提供や助言等による支援を行った。(すべてZOOMでのオンライン会議)

日 時	内 容	地域
令和3年 4月22日(木) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・地域アンケート結果報告とディスカッション ・地域情報の共有等自由語り場 	東部地区
令和3年 8月19日(木) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・「ワンコイン買い物ツアー」の活動実践事例 	
令和4年 1月14日(金) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 	
令和3年 5月27日(木) 午前9時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・近況報告 ・その他 	西部地区
令和3年 9月16日(木) 午前9時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・近況報告 ・支え合い活動展示報告 ・コロナ禍での地域づくり 	
令和4年 1月27日(木) 午前9時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・近況報告 ・活動中の困りごと、工夫等 ・今年度の振り返り 	
令和3年 5月21日(金) 午後2時～	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・リモートでの取組について 	中央第一地区
令和3年 8月20日(金) 午後2時～	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動展示報告 ・コロナ禍での地域活動 	
令和4年 1月21日(金) 午後2時～	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク テーマ：地域の魅力探し ・地域情報の共有 	

日 時	内 容	地域
令和3年 6月25日(金) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支え合い活動の進捗状況 ・ 非接触のコミュニケーションについて考える ・ みなさんにお知らせしたいこと 	中央第二 地区
令和3年 10月22日(金) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支え合い活動の進捗状況 ・ 非接触のコミュニケーションについて考える ・ みなさんにお知らせしたいこと 	
令和4年 2月25日(金) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支え合い活動の進捗状況 ・ みなさんにお知らせしたいこと 	
令和3年 6月23日(水) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支え合いの人で不足について ・ サロンの再開について ・ こんなサロンがあったらいいな 	中央第三 地区
令和3年 9月22日(水) 午後1時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近況報告や情報共有 ・ コロナ禍でできないではなく、何ができるか！ 	

4 相談・支援事業

(1) 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない者等であって、他に適切な後見人等が得られないものに対し、坂戸市社協が後見人等を受任し、後見活動を実施した。

① 受任件数

(令和4年3月31日現在)

	後見	保佐	補助	終結	合計
受任件数	2件	1件	0件	2件	5件

(2) 法人後見事業等運営委員会

- ・受任依頼がなかったことから、当該運営委員会の開催は当該年度は実施していない。

(3) 市民後見人養成講座（実践編）

市民が後見業務の担い手として活動できるよう支援し、地域における権利擁護の推進を図ることを目的とし実施した。

回数	開催日	内容	講師	参加人数
1	令和3年 9月25日(土) 午前9時～正午	開講式/オリエンテーション ・基礎編の復習	坂戸市社会福祉協議会職員	DVD 12名
		・対人援助の基礎	社会福祉士 宮寺紀行氏	
2	令和3年 10月2日(土) 午前10時～正午	体験実習 高齢者施設とは	坂戸サークルホーム 副施設長 伊藤丈浩氏	対面 10名 DVD 2名
		体験実習 障害者施設とは	さかど療護園 施設長 木村孝之氏	
3	令和3年 10月16日(土) 午前9時～正午	成年後見の実務 ・申立書類の作成 ・財産目録の作成	司法書士 川上泰祐氏	対面 11名 DVD 1名

回数	開催日	内 容	講 師	参加人数
4	令和3年 10月23日(土) 午前9時～正午	成年後見の実務 ・後見計画・収支予 定の作成 ・報告書の作成	司法書士 川上泰祐氏	対面 12名
5	令和3年 10月30日(土) 午前9時～正午	成年後見の実務 ・報酬付与申立の事 務 ・後見事務終了の手 続/死後事務	司法書士 川上泰祐氏	対面 12名
6	令和3年 11月	体験実習 ・福祉サービス利用 援助事業体験	坂戸市社会福祉 協議会職員	DVD 12名
7	令和3年 11月10日(水)	家庭裁判所の役割 ・家庭裁判所の実際	さいたま家庭裁 判所川越支部 主任書記官 松下周平氏 書記官 佐藤久美氏	対面 12名
8	令和3年 11月20日(土) 午前9時～ 午後3時30分	事例検討・グループ 討議 ・市民後見人像につ いて	司法書士 川上泰祐氏 社会福祉士 宮寺紀行氏 NPO法西入間 あんしん市民後 見人の会 河端幸男氏	対面 11名 DVD 1名
		閉講式		

(4) フォローアップ研修

坂戸市市民後見人養成講座を修了した者であって坂戸市市民後見人候補者名簿に登録されている者に対し、市民後見人の資質の向上を図るためのフォローアップ研修を実施することにより、知識の向上やモチベーションの維持を図ることを目的とし実施した。

回数	開催日	内 容	講 師	参加人数
1	令和3年 7月28日(水) 午前10時～正午	坂戸市成年後見セン ターについて	坂戸市高齢者 福祉課高齢者 福祉担当	対面 12名
2	令和3年 10月27日(水) 午前10時～正午	対人援助 ～コミュニケーション の技法～	社会福祉士 宮寺紀行氏	対面 11名
3	令和4年 1月20日(木) 午後1時30分 ～ 午後1時30分	成年後見制度の動向 と市民後見人を学ぶ	一般社団法人 成年後見普及 協会 金原和也氏	Zoom 参加者 7名 DVD 7名

(5) 市民後見啓発講演会

成年後見制度及び市民後見人に対する市民の関心を高めるとともに、市民後見人候補者名簿登録者のモチベーションの維持及び市民後見人候補者の存在について広く市民に周知を図ることを目的とし実施した。

開 催 日	開催場所	講 師・内 容	参加者
令和4年 1月20日(木) 午後1時30分 ～ 午後3時30分	坂戸市ワーク プラザ	講師 一般社団法人 成年後見普及協会 金原和也氏 内容 成年後見制度の動向と市民 後見人を学ぶ	44名

(6) 福祉サービス利用援助事業（権利擁護事業）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助、生活費や日用品等の代金支払い等に伴う預金の払い戻し、書類等の預かり援助を行うことにより、その方の権利を擁護することを目的として実施した。

① 専門員等の構成

専門員	3人
支援員	22人

② 相談援助件数（問合せ・相談援助件数）（令和4年3月31日現在）

	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計
問合せ件数 （事業・制度 について）	14件	0件	4件	2件	20件
初回相談件数	16	0	5	0	21
相談援助件数 （契約前）	77	0	11	2	90
相談援助件数 （契約後）	867	18	178	0	1,063
合計	974	18	198	4	1,194

③ 新規契約件数（令和4年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
実利用件数	3件	0件	1件	0件	4件

④ 契約件数（令和4年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
実利用件数	13件	1件	2件	0件	16件

⑤ 生活支援員活動実績

支援員数	活動人数	活動回数
22人	9人	59回

(7) 心配ごと相談所運営事業

日常生活のあらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・援助を行い、福祉の増進を図った。

① 相談員数 12人 各会場2人体制

② 心配ごと相談所開設状況

会場	開設回数	相談者数
東坂戸団地集会所	8回	10人
坂戸市福祉センター	8	5
入西地域交流センター	7	5
大家公民館	7	5
坂戸市文化施設オルモ	8	15
西坂戸自治会館	8	3
合計	46	43

③ 令和3年度 心配ごと相談件数分類表

分類	相談事項	件数	分類	相談事項	件数
暮らし 住まい	生計	10件	法 律	人権	3件
	年金	1		法律	1
	職業・生業	2		財産	2
	住宅	6		事故	0

分類	相談事項	件数	分類	相談事項	件数
家族	家族 結婚 離婚	16件 0 1	福祉・教育	児童福祉	1件
				青少年	0
				教育	0
				心身障害	5
				ひとり親	0
				高齢者福祉	4
健康療	健康・衛生 医療 精神保健	8件 7 6	その他	サラ金	2件
				消費生活	0
				苦情	4
				その他	16
合計			95件		

④ 心配ごと相談員連絡会議

開催日	開催場所	内容
1回目 令和3年4月27日(火)	坂戸市ワークプラザ	情報交換
2回目 令和3年10月29日(金)		

⑤ 心配ごと相談所相談員研修会(地域福祉カレッジ)

開催日	開催場所	内容
1回目 令和3年12月3日(金)	坂戸市 ワークプラザ	講演:「傾聴 ～良い聴き手になるために～」 講師:特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター 高倉 恵子 氏
2回目 令和3年12月10日(金)		

(8) 福祉資金等貸付事業

① 福祉資金貸付事業(市社協単独事業)

坂戸市内に居住する低所得者で、臨時的出費または収入不足等のため生活が困難な者に対して福祉資金を貸付けし、経済的自立と生活等の安定を図る。

ア 福祉資金貸付
なし

イ 福祉資金償還状況 (令和4年3月31日現在)

項目	内 容		
償還件数	4件	償還金額	10,900円

ウ 福祉資金未償還状況 (令和4年3月31日現在)

原資総額 (令和3年度繰越額+貸付未償還額)		2,883,465円
令和3年度繰越額		2,696,965
貸付未償還額 (生活つなぎ資金 4件)		186,500
年度別内訳	平成7年度貸付分 生活1件	64,000
	平成13年度貸付分 生活1件	64,000
	平成20年度貸付分 生活2件	58,500

② 生活福祉資金貸付 (県社協貸付事業)

低所得世帯、障害者世帯及び高齢者世帯を対象に低利の資金を貸し付け、必要な援助・指導を行うことにより、その世帯の生活向上を目的として貸付けを行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に対して、特例貸付を行った。

埼玉県社会福祉協議会が実施主体であるが、市町村社協が受付窓口及び調査、指導を担当した。

一般貸付取扱件数 (令和4年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (緊急小口資金等)	2件	185,000円
合計	2件	185,000円

特例貸付取扱件数

(令和4年3月31日現在)

貸付の種類	決定件数	貸付金額
緊急小口資金	439件	85,080,000円
総合支援資金	496	278,420,000
再貸付	571	290,820,000
合計	1,506件	654,320,000円

累計貸付内容

(令和4年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (就学資金等)	1,327件	262,875,000円
総合支援資金等	1,728	1,063,275,266
離職者支援資金	2	2,000,000
合計	3,057件	1,328,150,266件

③ 福祉資金貸付事業に伴う新規窓口相談件数

(令和4年3月31日現在)

月	令和2年度	令和3年度	前年度対比
4	133件	83件	62.4%
5	133	82	61.6
6	170	104	61.1
7	148	67	45.2
8	139	84	60.4
9	173	47	27.1
10	78	38	48.7
11	87	42	48.2

月	令和2年度	令和3年度	前年度対比
12	92	29	31.5
1	100	30	30.0
2	131	30	22.9
3	182	51	28.0
計	1,566件	687件	43.8%

※新型コロナウイルス感染症による特例貸付新規相談を含む。

(9) 緊急生活援護事業

社会福祉関係法令の諸制度において、その対象とならない方に対して、緊急に生活費の貸付や現物支給により援護を行った。

① 貸付件数

(令和4年3月31日現在)

項目	内容	項目	内容
貸付件数	9件	償還件数	8件
貸付金額	32,000円	償還金額	32,000円

② 現物支給

お米や缶詰、カップ麺、レトルトカレー等の食料品を現物により支給して支援を行った。

(10) 彩の国あんしんセーフティネット事業

社会福祉法人の社会貢献事業として、生活困窮者に対し現物支給での支援を行うため、市内の特別養護老人ホーム坂戸サークルホーム（社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ）と連携を取りながら寄り添い支援を行った。

(令和4年3月31日現在)

項目	内容	項目	内容
相談件数	10件	支援件数	4件

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

(1) さかどボランティア・市民活動センター運営事業

- ① さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催した。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和3年 6月2日(水) 午後1時30分～ 2時30分	坂戸市福祉 センター	・令和2年度さかどボランティア・市民活動センター事業報告について	6人
新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、運営委員会の決議目的である事項の協議内容に関する資料を送付し、委員から意見、質問等を募った。		・令和4年度さかどボランティア・市民活動センター事業計画(案)について	

- ② さかどボランティア・市民活動センター登録グループ代表者会議の開催

開催期日	開催場所/参加人数	内 容
令和3年 5月19日(水) 午後1時30分～ 3時40分	Z o o m (15名) 坂戸市福祉センター (4名)	<p><講話> テーマ「コロナ禍におけるアドバンスケアプランニング」 講師：医療法人社団満寿会理事長 鶴ヶ島耳鼻咽喉科診療所 院長 小川 郁男 氏</p> <p>テーマ「コロナ禍における人生会議」 講師：坂戸鶴ヶ島医師会 在宅医療相談室 室長 清野 恵理子 氏</p> <p>・令和3年度さかどボランティア ・市民活動センター事業計画について</p>

開催期日	開催場所/参加人数	内 容
令和4年 3月11日(金) 午後2時～ 3時50分	Z o o m (18名) 坂戸市福祉センター (1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ボランティア活動保険について ・令和4年度さかどボランティア ・市民活動センター登録の提出について ・2022「夏!体験ボランティア」について ・情報交換～コロナ禍における各グループの活動状況について～

③ ボランティアコーディネーターの配置

ボランティア活動の紹介や調整、ボランティア活動に必要な情報の提供、相談、助言等を行い、市民のボランティア活動への支援を行うため、専門職としてコーディネーター(1名)を配置した。

(2) 地域福祉活動の支援・普及事業

① ボランティア体験プログラム事業

ボランティア活動への意欲や興味を促し、実践活動につながるよう機会を提供する事業であり、コロナ禍ではあったが市内施設よりプログラムの協力をいただき実施に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言が発令されたため、施設でのプログラムはすべて中止とした。

施設以外のZ o o mで開催するプログラム等のみ実施した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和3年 7月20日(火) 午後7時～ 7時30分	Z o o mによる オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏!体験ボランティア」 参加者事前説明会 	42人
令和3年 7月21日(水) 午後7時～ 7時30分	Z o o mによる オンライン		41人
令和3年 8月1日 ～31日	ボランティア グループ 他	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏!体験ボランティア」 (4プログラム) 	延べ 16人

ア 視覚障害者の読書方法を知ろう

体験を通してデイジー図書について理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和3年 7月29日(木) 午前10時～正午	Z o o mによる オンライン	・デイジー図書について ・デイジー図書利用者の話	2人

イ 盲導犬教室

視覚障害者へのサポート方法や視覚に障害のある方のサポートをする盲導犬について理解を深めてもらうことを目的に開催した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和3年 8月1日(日) 午前10時～正午	Z o o mによる オンライン	・視覚障害について ・盲導犬について ・ふれあい体験	7人

ウ 見えない人とパソコン体験

体験を通して視覚障害について理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和3年 8月15日(日) 午後1時30分～ 3時30分	Z o o mによる オンライン	・インターネットで読み上げ体験 ・スマートスピーカーについて	5人

② 視覚障害者支援事業

視覚障害者の社会参加支援を目的に、視覚障害者にかかわるボランティアの育成を図る事業であり、「音訳ボランティア入門講座」の開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加し、「まん延防止等重点措置」の発令に伴い、公共施設が休館することとなったため、令和4年2月2日開催を予定した講座を中止とした。

(3) ボランティアアドバイザーの設置

ボランティア活動に関する日常的な相談、助言、きっかけづくりなどを行うため、ボランティアアドバイザーを設置した。

(4) ボランティア活動促進事業

既に活動している団体や個人に対し、活動の充実を図るために支援を行った。

① 在宅福祉サービス活動促進事業

拡大写本作成に関わる用紙等の補助を行い、在宅福祉活動を支援した。

② 若年ボランティアグループの育成

学生等が、ボランティア活動を行いたい時に活動できるよう後方支援を物心両面からサポートした。

・筑波大学附属坂戸高校作成「脳トレ問題集【つくつく便】」の発行及び配布

・第4号（6月発行）

・第5号（10月発行）

・第6号（1月発行）

・第7号（3月号）

配付部数 合計5,630部

(5) ボランティア・市民活動情報提供事業

① 「はんどt oはんど」への掲載

全市民にボランティア活動の啓蒙を図るため、「はんどt oはんど」により、情報提供を行った。

② ホームページ等による情報発信

社協ホームページを活用し、ボランティア活動に対する理解や活動の情報提供を行った。

ア YouTube と Facebook 等の活用

YouTube にボランティアグループの活動紹介をアップするとともに、Facebook を活用し情報発信を行った。

③ ボランティアガイドブックの作成と活用

ボランティア活動の理解に向けてまとめた冊子「ボランティアガイドブック」を研修会等で配布した。

(6) 福祉教育推進事業

① 地域福祉カレッジ開催事業

令和3年度は、「傾聴」をテーマに、市民（大人）を対象とした福祉教育として開催した。

開催期日	開催場所	内容／講師	参加者数
令和3年 12月3日(金) 午後1時～4時	ワークプラザ	<講義・演習> 「良い聴き手になるために ①」 講師：特定非営利活動法人 埼玉カウンセリング センター 高倉 恵子氏	延べ 40人
令和3年 12月10日(金) 午後1時～4時		<講義・演習> 「良い聴き手になるために ②」 講師：特定非営利活動法人 埼玉カウンセリング センター 高倉 恵子氏 坂戸市の活動について	

② 福祉教育推進校支援事業

ア 福祉教育・ボランティア学習研修会の開催

坂戸市社会福祉協議会と坂戸市教育委員会との協働事業として、福祉分野、教育分野の関係者が集まり福祉教育取組についての共通理解を目的に研修を行った。

開催期日	開催方法	内容／講師	参加者数
令和3年 8月3日(火) 午後1時30分～ 3時45分	Zoomによる オンライン	<講演> テーマ「坂戸でやさしさを 広げるために」 講師：日本福祉大学 原田 正樹氏	52人
		<グループワーク> テーマ「私が考えるやさし さとは」 講師：坂戸市福祉教育・ボ ランティア学習推進 員	

③ 福祉教育・ボランティア学習推進員会議の開催

福祉教育・ボランティア活動を推進するため、埼玉県福祉教育・ボランティア推進員養成研修会修了者を市の同推進員として位置付け、会議の開催や研修事業の企画を行った。

開催期日	開催場所	協議内容	出席者数
令和3年 5月13日(木) 午後1時30分 ～3時30分	Z o o m (3名) 坂戸市福祉センター (4名)	・「福祉教育・ボランティア学習研修会」の開催について	7人
令和3年 6月4日(金) 午後1時30分 ～3時40分	Z o o m (2名) 坂戸市福祉センター (4名)	・「福祉教育・ボランティア学習研修会」の開催について	6人
令和3年 6月18日(金) 午後1時30分 ～2時40分	Z o o m (2名) 坂戸市福祉センター (3名)	・「福祉教育・ボランティア学習研修会」の開催について	5人

④ 福祉教育推進事業助成金

小・中学校及び高等学校等が取り組む福祉教育に対し、必要な費用の助成を行った。

申請数	助成金額
小学校 1校	10,000円

(8) ボランティアセンターの整備・充実

① ボランティア活動拠点開拓事業

気軽にボランティア活動に参加できるよう、市内のあらゆる所に活動拠点となるスペースを設けられるように開拓を行った。

ア ボランティアサロンの開催

ボランティア相談窓口及びボランティア同士の交流の場として、ボランティアサロンを開催した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和3年 12月16日(木) 午前10時～正午	Z o o mによる オンライン	「指1本で声だけで 便利に使おうパソコン・スマホ」 担当：坂戸パソコンボランティア	20人
令和4年 1月27日(木) 午前10時～正午	Z o o mによる オンライン	「Z o o mで脳活性化 ゲームを楽しもう」 担当：よりあい*ええげえし	24人

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインで開催するサロンのみの開催となった。

切手整理ボランティア

開催期日	場 所	参加者数
令和3年4月～ 令和4年3月 <毎月第4木曜日> 午後1時～午後3時	ボランティアビューロー	延べ 23人

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかったため令和3年8月・9月、令和4年1月・2月・3月は中止とした。

イ 出張ボランティアサロンの開催

切手整理などの簡単なボランティア活動を行いながら、地域の情報交換や、仲間作りの場として、定期的で開催した。

開催期日	場 所	参加者数
令和3年4月～ 令和4年3月 <毎月第3水曜日> 午前10時～ 11時30分	北坂戸にぎわいサロン 東京電機大学	延べ 29人 (会場の 人数制限 あり)

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかったため令和3年8月・9月、令和4年2月・3月は中止とした。

開催期日	場 所	参加者数
令和3年4月～ 令和4年3月 <毎月第4水曜日> 午前10時～ 11時30分	ウエルシア鶴舞厚川店	延べ 27人

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかつたため令和3年8月・9月、令和4年1月・2月・3月は中止とした。

② ボランティア活動機材の貸出

ボランティア活動に必要な機材を整備し、その貸出しを行いボランティアグループ等の活動促進を図った。

【活動機材一覧表】

No.	機 材 名
1	点字プリンター（2台）
2	ダビング機（2台）
3	プレクストーク・ポータブルレコーダー（3台）
4	視覚障害者シュミレーションレンズトリアルセット

(9) ボランティア団体等の育成事業

① ボランティア連絡会支援事業

ボランティア連絡会が実施する啓発、啓蒙事業等へ支援を行い、活動強化と連携を図った。

ア ボランティア連絡会定例会

開催期日	開催場所
令和3年4月～ 令和4年3月 (偶数月第1土曜日) 午後2時～午後4時	Z o o m 坂戸市福祉センター

イ ボランティア連絡会臨時定例会

令和4年度からの役員体制について、臨時定例会を開催し協議した。

開催期日	開催方法
令和4年3月5日(土) 午後2時～午後4時	Z o o m

② ボランティアグループ補助金交付事業

ボランティア連絡会及び連絡会へ所属する団体へ活動費の一部を補助し、活動の助長を図った。

No.	グループ名	助成金額
1	坂戸市手話サークル	50,000円
2	点訳グループ「ひまわり会」	30,000
3	朗読サービスグループ「カナリア」	40,000
4	あじさいの会	30,000
5	坂戸拡大写本の会	30,000
6	坂戸パソコンボランティア	60,000
7	よりあい*ええげえし	60,000
8	デイジー坂戸	30,000
9	すえひろぽんぽこりん	30,000
10	ボランティア連絡会	60,000
	合計(10団体)	420,000円

6 さかどふれあいサービス事業

(1) 住民参加型在宅福祉サービス事業

住民参加と協力による住民相互の支え合いのサービスで、日常生活を営むうえで援助等の必要性が生じ、かつ、家庭内で援助を受けることのできない方に対して、協力会員を派遣して自立への援助を行った。

① 令和3年度会員登録状況

協力会員	利用会員
27人	18人

② 令和3年度 さかどふれあいサービス活動状況

協力会員活動者延べ人数	利用会員延べ人数	派遣回数	派遣時間	協力会員支給金額
96人	116人	336回	546.5時間	438,000円

(2) ふれあいサービススキルアップ事業

協力会員の知識・技術の向上を図る研修会や情報交換会を実施した。

	期 日	場 所	内 容	参加人数
1	4月21日(水) 午後2時～ 午後3時40分	坂戸市 ワーク プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「在宅における感染症対策について」 ・協力会員登録手続 ・概要説明 	18人
2	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会が開催できないため、8月11日に協力会員にあてて献立集を作成・送付した。		「高齢者世帯向け献立集『3日分の簡単レシピ』」の送付	36人
3	1月25日(火) 午後2時～ 午後4時	坂戸市 ワーク プラザ	講話：自宅でできる簡単なストレッチ 講師：坂戸市市民健康センター 横田 英花氏	新型コロナウイルス感染拡大を考慮し中止

7 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末慰問事業の実施

① 在宅要援護者事業

住民税非課税世帯で支援を希望する世帯に慰問品を配付した。

ア 慰問品	お米券	
イ 対象件数		292件
ウ 配分金額		750,000円

(2) 歳末福祉事業の実施

① ホームクリーニング事業

高齢単身者、高齢夫婦世帯、障害者世帯等の生活向上を図るため、自ら大掃除を行うことが困難な世帯を対象としたが、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し中止とした。

② 当事者団体助成事業

市内の障害者団体並びに家族会の活動の促進を目的に助成金を交付した。

ア 交付件数	3団体
イ 金額	48,220円

③ 感染対策支援事業

市内の保育施設、高齢者施設（入所）、障害者施設（入所）に新型コロナウイルス感染症の感染対策支援を目的に、アルコール消毒液を配布した。

ア 配布数	63施設
-------	------

8 公益事業

(1) 坂戸市福祉センター指定管理業務

平成21年度より坂戸市から坂戸市福祉センターの指定管理業務を受託している。地域に密着した福祉の拠点として、会議室等の貸館業務を行った。

① 福祉センター利用状況 (令和4年3月31日現在)

部屋名称	件数	人数
会議室	137件	1,701人
活動室	184	936
合計	321件	2,637人

② 福祉センター利用料状況 (令和4年3月31日現在)

名称	収入	
	件数	金額
会議室	36件	55,700円
活動室	180	79,900
変更申請調整	28	6,200
計	244件	141,800円

参考：減免料金

名称	件数	金額
会議室	120件	178,400円
活動室	50	22,600
変更申請調整	1	0
計	171件	201,000円

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和3年4月2

6日から8月5日までと令和3年10月1日から10月24日までの間、開館時間を30分短縮し午後9時までとした。また、令和3年8月6日から9月30日までと令和4年1月24日から3月31日までの間、貸館を中止とした。

(2) 福祉センター事業「おとなの知恵袋講座」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、本年度の講座を中止した。

9 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

地域福祉事業財源確保を目的に清涼飲料水等の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

① 設置場所（14台）（令和4年3月31日現在）

坂戸市福祉センター	大智寺	宗福寺
(有) 原産業	神保様所有地	(有) 安野自動車
誠光産業 (有) (2台)	デイサービス悠々	埼玉環境衛生 (株)
埼玉環境衛生 (株)	栗原東坂戸駐車場	(有) 石田自動車
寶野様駐車場		

② 売上本数等

売上本数 23,966本